

第2回 添川小学校学校運営協議会記録

令和7年11月14日（金）

13:30～14:50

協議等の内容

（1）これまで（前期）の学校運営について

○校長が資料に沿って説明

- ・ 本日の収穫祭は児童のインフルエンザ感染者が増えたため中止とした。
- ・ これまでの活動はおおむね順調。運動会、学習発表会、最後という気持ちを込めた。特に6年生の姿は思いがこもっていた。
- ・ スクールバスは増便していただいている。7月は暑さのため。10月下旬からは熊対策もあって冬季バスを前倒し。地区内での目撃情報がある時は家庭の送迎を頼んでいる。
- ・ 11月8日に寒河江のチェリーランドでPTA表彰式が行われ、本校PTAが県の優良PTA校の表彰を受けた。

（2）委員等の方より

- ・ 学習発表会を見て涙を流した。先生方も大変だろうが統合までがんばってほしい。
- ・ 学習発表会には感動させられた。特に6年生（「お母さんの木」の群読）。先生方のご指導があったからだと思う。
- ・ 熊、心配だ。我が家の畑の真ん前にも糞があった。熊に早く冬眠してほしい。
- ・ 通学路について。スクールバスのコースやバスの待機場所などいろいろ検討した。（町、警察、学校、安協で。）11月18日には除雪の出発式もある。
- ・ 学習発表会は老人会で旅行だったため見られず残念だった。そんなに良い内容だったならば見たかった。
- ・ 暑さや熊のため、通学は大変だったと思う。何事もなく終わってほしい。
- ・ 今年度から東部地区まちづくりセンターで始めた「子ども食堂」は貧困対策の意味合いではなく子どもや地区住民の居場所作りとして実施している。地域の方の協力もあって楽しく活動できている。
- ・ 学校ボランティアの方には本当にお世話になった。また、地区長会から児童一人一人に本を一冊ずついただいてありがたい（今年度で5年目）。
- ・ 地区と学校のつながりについていろいろと考えている。温泉祭り、運動会、文化祭、それぞれの場でいい関わりができた。近くに学校があっとうまくできていたが、これからはどうなのか（今年度末の本校閉校後のことを）心配している。
- ・ 学校教育という点で。オープンスペースができた時に、子ども一人一人を大切に、教育効果をあげることが大切だと話した覚えがある。今、添川小で感じるのは学年の枠を超えて縦のつながりがあること。子ども達の成長になっている。
- ・ 子ども食堂を見ていると、学校以外でもしっかりした行動が身についている。第二小に統合後もさらに飛躍してほしい。
- ・ 学校の畑の里芋は、今年度が今までで一番良かった。それなのに収穫祭（芋煮会）が中止になり残念だった。この時期はコロナやインフルエンザが流行するので、収穫してすぐ食べればよかった。

（4）その他 なし

5 その他

(1) 学校統合関係について（町教委）

① 緑の少年団について

- ・ 添川小学校で残したい活動に緑の少年団的な活動がある。「春探し」などの活動は統合後の担任の裁量で具体的な内容を選び、活動していくことになるだろう。
- ・ 手ノ子小では中津川地区等に関わる活動を取り入れてほしいと申し入れがある。
- ・ 緑の少年団の組織をどうするかについての話し合いは、熊騒動で農林課が忙しく話しが進んでいない。これから検討していく。
- ・ 緑の少年団が絶対必要かどうかではなく、緑豊かな自然と触れ合う活動を取り入れてもらうということではないか。
- ・ 昔はきのこ栽培とかもした。今は必要ないように思うが。
- ・ 話は変わるが、二小の田んぼの先生は今年で講師を終わりにしたいと言っているそうだ。
- ・ 添川小で講師をしている昭和地区農地水環境保全会も大変だ。田の持ち主は最も大変だ。今年までだと思ってやってきた。
- ・ 田んぼの管理は本当に大変。新しい二小で稲作を体験させたいなら、農協青年部に頼むというやり方もあるのではないか。
- ・ 担任の考えだけで活動を決めるのではなくおおまかな枠は決めてほしい。

(2) 安全ネットについて

- ・ 第二小の組織に添川小と手ノ子小の組織を加えたプリントを基にした説明（特に意見なし。）

(3) その他

- ・ 学校開放日の設定をお願いしたいと考えている。2月20日の授業参観の際に、地区民の参観も可にいただけるとありがたい。東部の魅力を伝えようという未来塾の活動として、写真コンテストをしてそれを絵葉書にしたい。写真選定の場に学校にお借りしたい。「ありがとう添川小学校」という切り口で実施したい。
- ・ 東部地区子供ども育成会のヤハハエロは、1月10日に学校のグラウンドをお借りして実施したい。今年度は願い事を書いたスカイランタンを実施できないかと検討中である。